



外国人留学生の採用に 関する調査結果概要から

平成19年6月27日

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

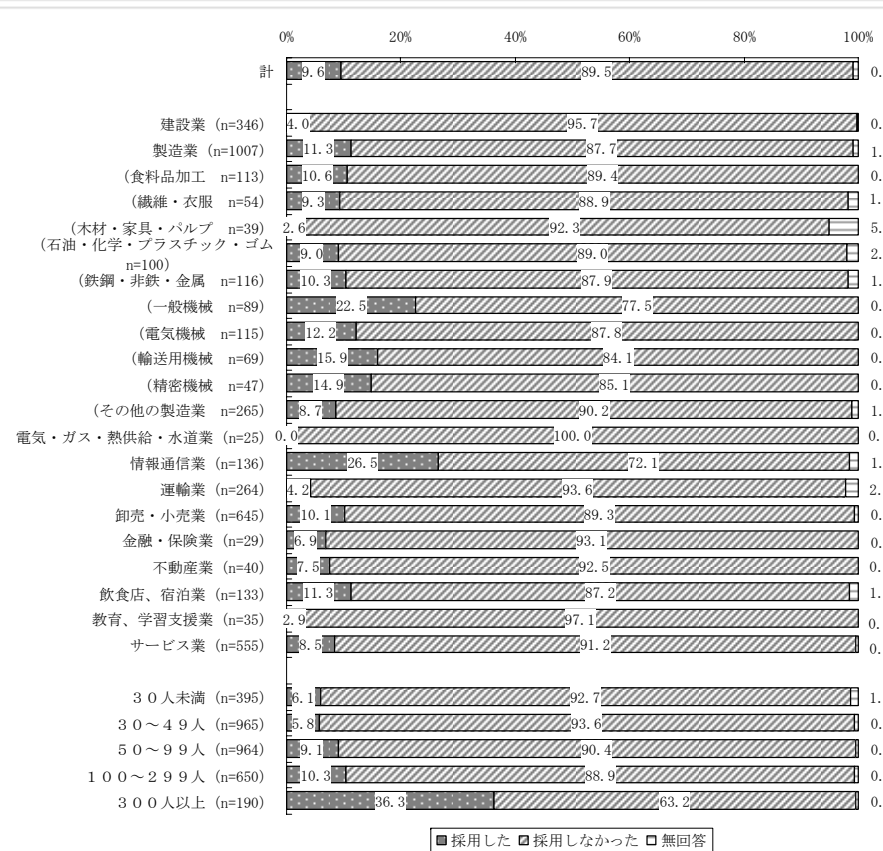
I 過去3年間で外国人留学生を採用した企業は1割にとどまる

□ 採用した企業は、ほぼ1割(9.6%)

□ 業種別では、情報通信業と一般機械の製造業が20%超

□ 正社員規模別では、300人以上が他と比べ突出(36.3%)

過去3年間で外国人留学生を正社員又は契約社員として採用した割合



Ⅱ 外国人留学生に対するイメージ

- 「そう思う」の割合が高かったもの
 - ・ 自己主張が強い(42.6%)
 - ・ 日本語能力が不足している(38.4%)
 - ・ 定着率が低い(34.4%)

- 「そう思わない」の割合が高かったもの
 - ・ 忠誠心がある(29.4%)
 - ・ 協調性がある(19.8%)

注) 外国人留学生に対して、どのようなイメージを持っているか、具体的な項目をあげ、「そう思う」か「どちらでもない」か「そう思わない」か、を答えてもらった。

Ⅲ 外国人留学生を採用しなかった理由

- 外国人の採用自体に消極的(28.8%)
- 社内の受入れ体制が整っていない (20.0%)
(コミュニケーションの問題等)

○ 一方、外国人留学生を採用した
企業の職場では

- 特に問題は生じていない(53.8%)

注) 採用しなかった理由として最も当てはまるものを一つ答えてもらった。

IV 外国人留学生を採用した企業の採用枠・採用理由

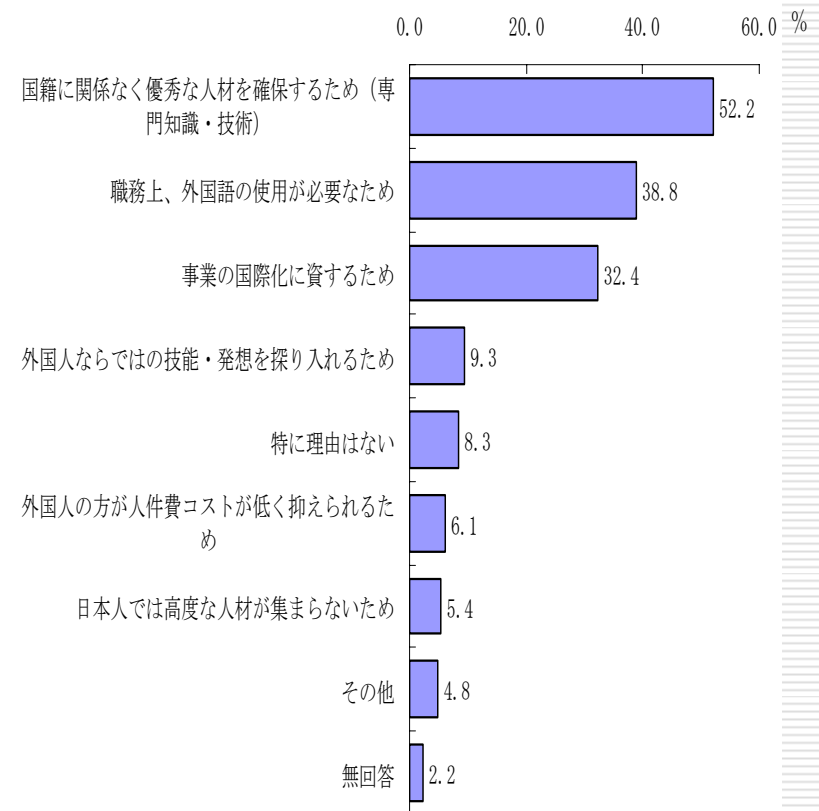
□ 外国人留学生の採用枠

- ・ 日本人社員と区別なく採用 (77.6%)
- ・ 日本人社員と別枠で採用(17.3%)

□ 外国人留学生を採用した理由

- ・ 国籍に関係なく優秀な人材を確保するため(52.2%)
- ・ 職務上、外国語の使用が必要なため (38.8%)
- ・ 事業の国際化に資するため(32.4%)

外国人留学生を採用した理由(複数回答)



V 外国人留学生採用の効果

○ 日本人社員や組織に対してどんな効果があったか

□ 職場が活性化した(26.0%)

□ 社員が国際的視野を持つようになった
(24.7%)

注) 複数回答である。なお、最多回答は「特に変化はない(45.8%)」であった。

VI 外国人留学生の今後の採用見通し

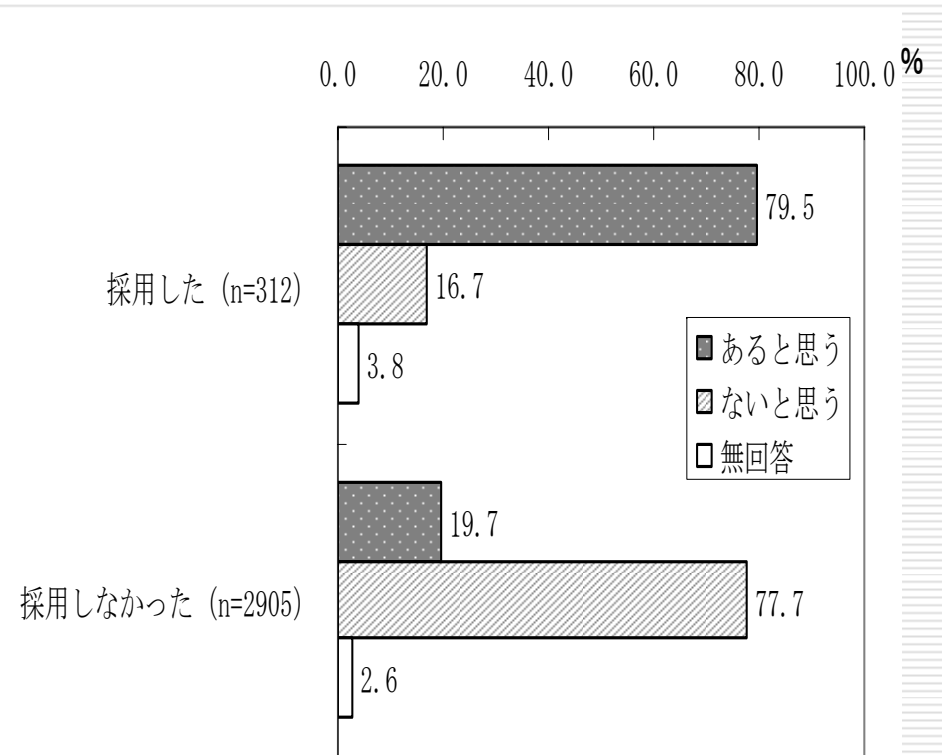
□ 留学生を採用した企業

「あると思う」79.5%

□ 採用しなかった企業

「ないと思う」77.7%

留学生の今後の採用見通し



注) 過去3年間で留学生を採用したことがある企業と採用しなかった企業それぞれに占める回答割合である。